

歯・口腔※1

※1 口腔（こうくう）とは、お口の中のことです。

現 状

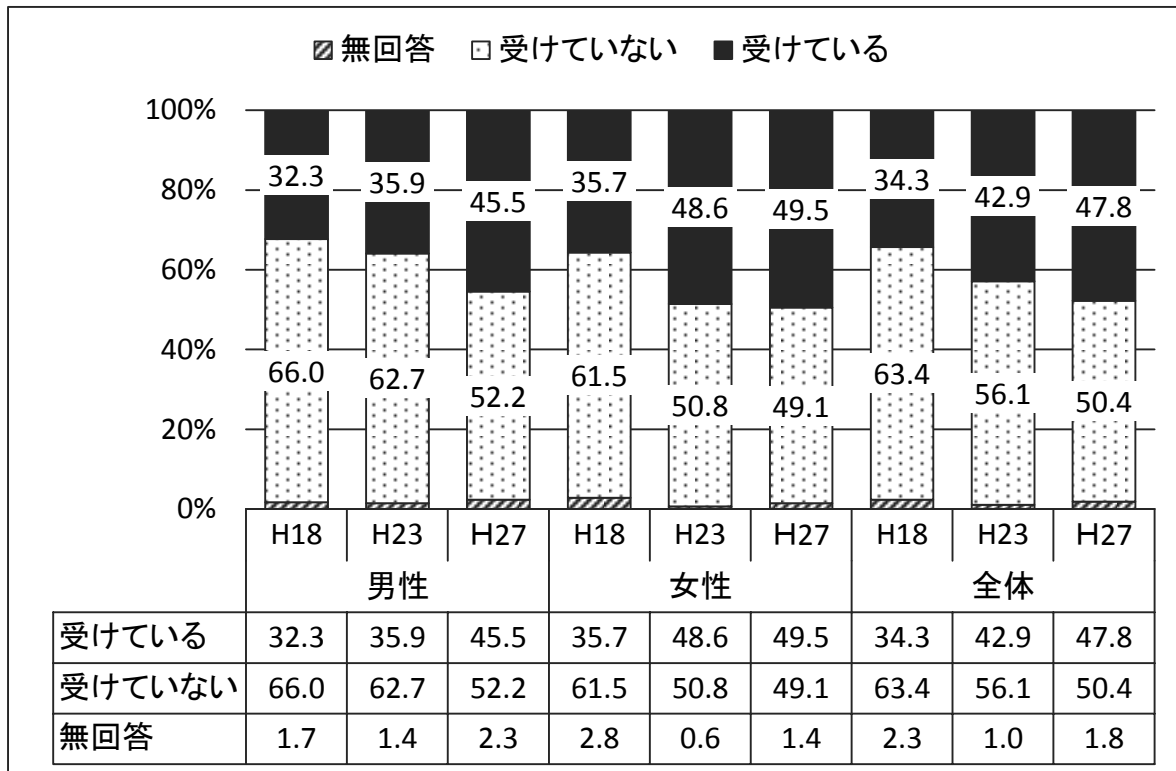
市民アンケートでは、「1年に1回以上歯の健診を受けている人」の割合について、年を追うごとに増加しています。男女別では、女性が健診を受診している割合が高くなっています。

歯科健診を受けている年代別の比率では20代男性が低い結果となっています。女性の中では、40代女性の受診者比率が低くなっています。

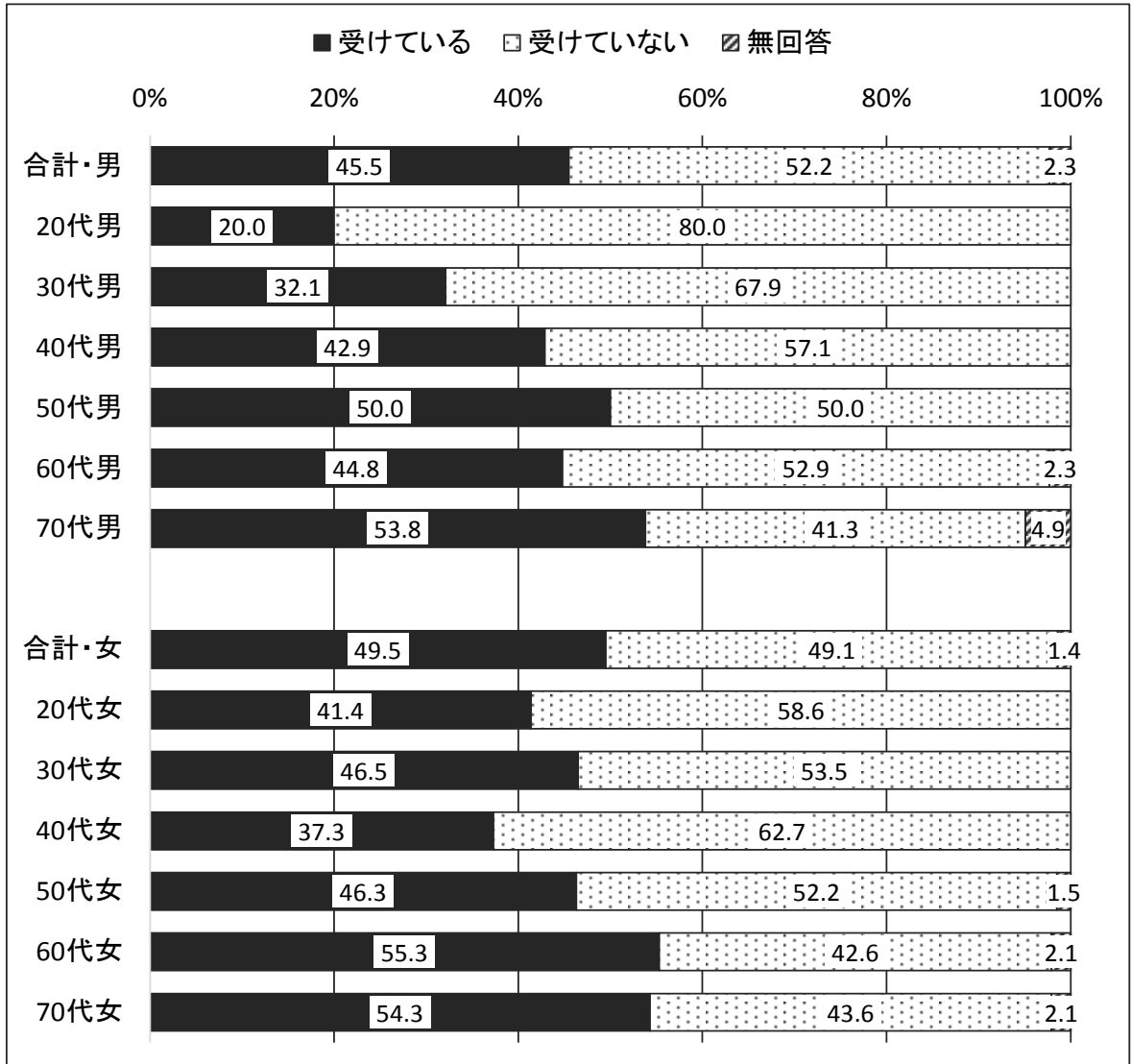
また、「1日1回十分な時間をかけて歯磨きをする人」の増加については男性が特に顕著でした。女性の割合も上がっており、歯磨きの重要性に対する意識が高まってきていることが伺えます。

【福生市民の健康に関するアンケートより】

≪平成18年度、23年度、27年度の「歯科健診受診者率」について≫

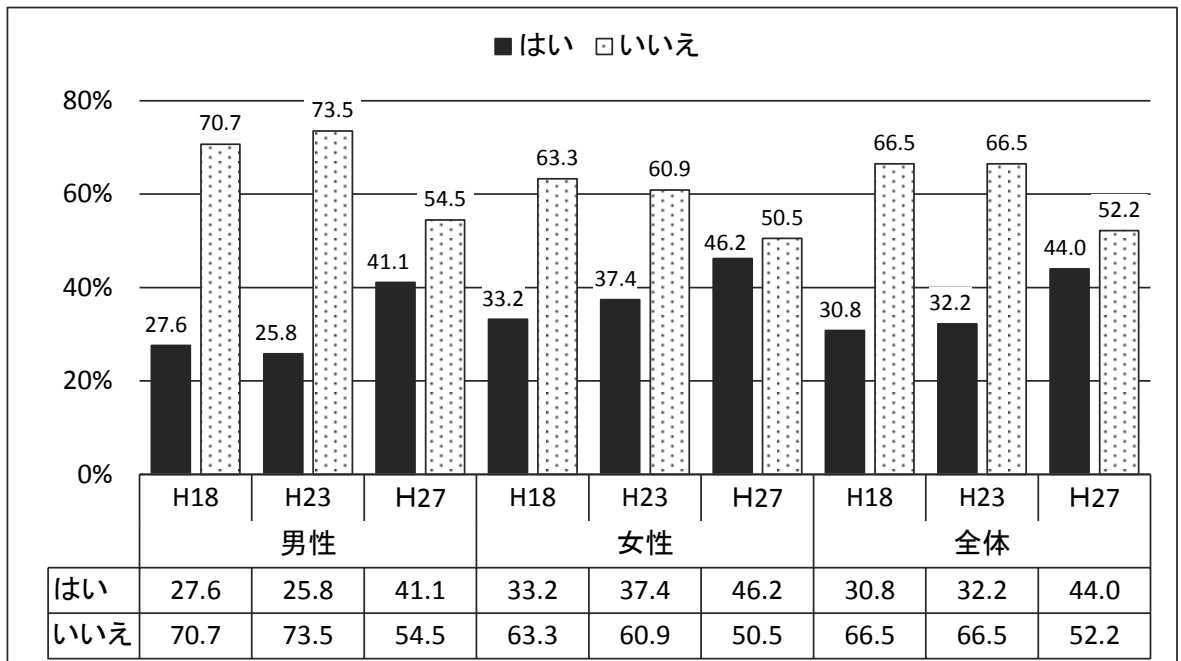


問 32) 1年に1回以上歯科健診を受けていますか



《平成18年度、23年度、27年度の「1日に1回歯を十分な時間をかけて磨いている人の割合」について》

§ 無回答を除く



課題

若年層の歯科健診受診者が少ない

- ・ ハチマルニイマル 8020運動※2 推進のために、今後も口腔衛生管理の習慣を身に付けられるよう知識の普及を図る必要があります。

※2 8020（ハチマルニイマル）運動とは

80歳になっても20本の自分の歯を保つことを目標とした運動です。

目標

- ◆歯や口腔について関心を持ち、歯の健康管理に取り組みましょう。
- ◆80歳になっても20本の自分の歯を保つことを目指しましょう。

指標

指標	現状	目標
1年に1回以上歯科健診を受ける人の割合 (問32)	全体 47.8%	↑ 増やす
1日1回十分な時間を掛けて歯を磨く人の割合 (問33)	全体 44.0%	↑ 増やす
65歳以上で歯の数が20本以上の人の割合 (平成26年度福生市高齢者歯科健康診査結果)	全体 70.4%	↑ 増やす

取組

一人ひとりが取り組むこと

- 1日1回は十分な時間（10分程度）を掛けて歯を磨きましょう。
- 1年に1回は歯科健診を受けましょう。
- 自分の歯や口腔の状態について関心を持ちましょう。
- 幼児期から、食後の歯磨きなどむし歯予防の習慣を身に付けさせましょう。



地域で取り組むこと

○健康まつりの際に歯科医師会による口腔相談等を実施します。



市が取り組むこと

- 乳幼児、妊婦（両親学級受講者）、成人、高齢者に対して歯科健康診査を実施します。
- 口腔がん検診を実施します。
- 歯周病が身体に及ぼす影響などの情報提供に努めます。
- 歯科衛生士による歯科健康教育を実施します。



